

○いわき市

(一) 彫塑講習会及び作品展示会

六月～一月 文化センター 舟生

厚講師

(二) 陶芸講習会及び作品展示会

六月～一月 文化センター、緑川

宏樹講師

(三) 日本画講習会及び作品展示会

六月～一月 文化センター、小林

恒吉講師

(四) 演劇講習会及び発表会

六月～一月 文化センター及び小

名浜公民館、牧野隆三及び佐藤勲

講師

十四 福島県芸術祭

昭和三十七年から開催され今年で十九回目を迎えた県芸術祭は、主催行事と参加行事の二つからなっている。主催行事は、昭和四十六年以来、県内六地区を持ち回りで開催し、県民が主体となって実施する県民参加の芸術祭として定着してきている。

今年度は、県中地区が主催地区となり、表7のとおり十四の主催行事が、十一市町村において実施された。一昨年の県北地区で採られた地区内全市町村が主催行事に取り組む方式が踏襲され、県芸術祭の地区全体での盛り上げが図られた。

一方、参加行事も全県下において、音楽十一、演劇五、文学三、舞踊六、美術二十、その他六の合計五十一の行

表7 昭和55年度県芸術祭主催行事

行事名	期日・時刻	会場	内容
開幕行事	9月27日 14時	郡山市民会館	式典及び舞台公演 (入場無料)
合唱合奏大会	10月26日 13時	三春小学校屋内運動場	県中地区一般3、高校2、小中学校2、計7団体の出演 合唱4団体、合奏3団体 (入場無料)
絵画展覧会	10月24日～28日 9時～17時	常葉町公民館	日本画、洋画の公募展 (入場無料)
書道展	10月25日～29日 9時～17時	石川町体育館	一般及び小中高生からの公募展 (入場無料)
写真展覧会	11月1日～3日 9時～17時	鏡石町公民館	写真の公募展 (入場無料)
詩祭・講演と朗読のつどい	10月5日 10時30分	郡山市中央公民館	◎講演「室生犀生と萩原朔太郎」講師 磯村英樹(日本現代詩人会理事長) ◎県内詩人の作品の朗読とそれを基にした話し合い (入場無料)
俳句大会	10月12日 10時	小野町公民館	◎講演「俳句の中の人間」講師 草間時彦(俳句文学館長) ◎選者 草間時彦、藤村多加夫ほか (投句料2句1組 1,000円)
奥の細道吟行会	10月26日 9時	須賀川市内 奥の細道自然歩道	奥の細道自然歩道を散策しながら俳句、短歌を作り、優秀作品を顕彰する。 問合先 須賀川市教育委員会 (参加料 500円)
川柳大会	11月2日 10時	郡山市中央公民館	◎講師「現代川柳について」講師 渡辺蓮夫(川柳研究社主幹) ◎宿題(自由吟、酒、山、キャンセル、そうそう、光子、絵筆)席題 (参加料 500円)
短歌大会	11月23日 9時30分	平田村中央公民館	◎講演「自然と短歌」講師 馬場あき子(「ガリム」主宰) ◎選者 清水房雄(「アララギ」選者) (投稿料1首 500円)
秋のうたまつり	10月26日 9時	船引町営体育館	船引町、大越町、滝根町の民謡・民舞団体の出演による民謡・民舞の発表会 (入場無料)
創作舞踊「静堂物語」	11月9日 13時	郡山市民会館	第1部 古典舞踊 第2部 創作舞踊「静堂物語」 (入場料 1,500円)
民芸品展示会	11月2日～4日 9時～17時	都路村公民館	三春人形、石灰石芸術加工品(滝根町) 相馬大焔焼 都路村内民芸品の展示 (入場無料)
民俗芸能発表会	11月16日 12時	玉川村体育館	三匹獅子舞(三春町)、南須釜念仏踊(玉川村)、平鍛踊(玉川村)、獅子舞(古殿町)、八槻都々古別神社御田植 (入場無料)



ウィーン少年合唱団公演

事が実施された。
なお、来年度は、相双地区が主催地区に当たっているところから、すでにその準備に入らうとしているが、文化団体と教育委員会の連携協力のもとに県芸術祭が地域文化振興のための有意義な機会となり、また県民の一大祭典となるよう、県民の積極的な参加を期待するものである。

十五 福島県文化センターの運営

県文化センターは、昭和四十五年九月に開館して以来、その管理運営を財団法人福島県文化センターに委託しているが、昭和五十五年の当センターは、本県における文字どおりの文化の